

(12)特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



G00002

(43) 国際公開日
2003 年 4 月 10 日 (10.04.2003)

PCT

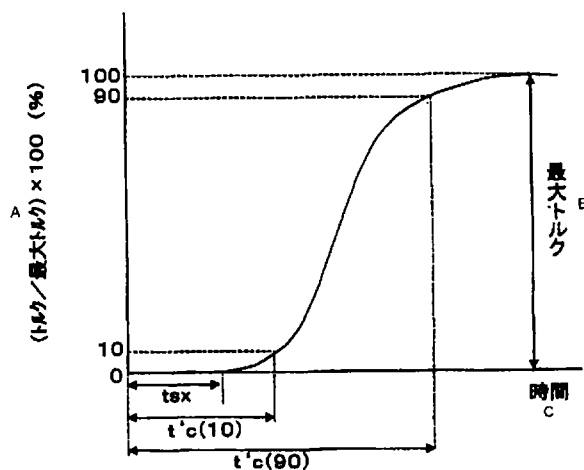
(10) 国際公開番号
WO 03/029322 A1

- (51) 国際特許分類⁷: C08G 59/40, 59/62, 59/68, H01L 23/29, C07F 9/54 〒100-6070 東京都千代田区霞が関三丁目2番5号 Tokyo (JP).
- (21) 国際出願番号: PCT/JP02/09992 (72) 発明者; および
- (22) 国際出願日: 2002 年 9 月 27 日 (27.09.2002) (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 前田 直 (MAEDA, Sunao) [JP/JP]; 〒299-0265 千葉県袖ヶ浦市長浦580-32 三井化学株式会社内 Chiba (JP). 浦上 達宣 (URAKAMI, Tatsuhiro) [JP/JP]; 〒299-0265 千葉県袖ヶ浦市長浦580-32 三井化学株式会社内 Chiba (JP). 川畑 朋之 (KAWABATA, Tomoyuki) [JP/JP]; 〒299-0265 千葉県袖ヶ浦市長浦580-32 三井化学株式会社内 Chiba (JP). 鈴木 孝太郎 (SUZUKI, Koutarou) [JP/JP]; 〒299-0265 千葉県袖ヶ浦市長浦580-32 三井化学株式会社内 Chiba (JP). 昇 忠仁 (NOBORI, Tadahito) [JP/JP]; 〒
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:
特願2001-302165 2001 年 9 月 28 日 (28.09.2001) JP
特願2001-302166 2001 年 9 月 28 日 (28.09.2001) JP
- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 三井化学株式会社 (MITSUI CHEMICALS, INC.) [JP/JP];

[続葉有]

(54) Title: CURING AGENT COMPOSITION FOR EPOXY RESINS, EPOXY RESIN COMPOSITION AND USE THEREOF

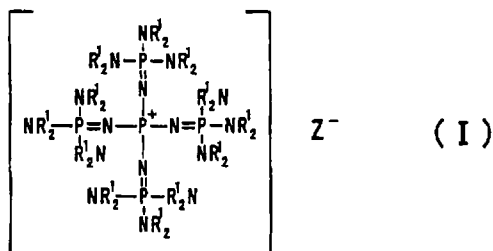
(54) 発明の名称: エポキシ樹脂用硬化剤組成物、エポキシ樹脂組成物およびその用途



(57) Abstract: An epoxy resin composition comprising (A) an epoxy resin, (B) a curing agent, and (C) a cure accelerator, wherein the curing agent (B) is a dihydric or higher phenol, an ester thereof, or a mixture of both and the cure accelerator (C) is a phosphazanium salt represented by the general formula (I): (I) wherein R¹'s may be the same or different and are each hydrogen, linear, branched or cyclic alkyl having 1 to 10 carbon atoms, or aryl or aralkyl having 6 to 10 carbon atoms; and Z⁻ is a halide anion, a hydroxide anion, an alkoxide anion, an aryloxide anion, or a carboxylate anion.



162162



A... (TORQUE/MAXIMUM TORQUE) X 100 (%)
B... MAXIMUM TORQUE
C... TIME

WO 03/029322 A1

[続葉有]



299-0265 千葉県 袖ヶ浦市 長浦 5 8 0-3 2 三井化学株式会社内 Chiba (JP).

(84) 指定国 (広域): ヨーロッパ特許 (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE, SK, TR).

(74) 代理人: 金田 暢之, 外(KANEDA, Nobuyuki et al.); 〒107-0052 東京都港区赤坂 1 丁目 9 番 2 0 号 第 1 6 興和ビル 8 階 Tokyo (JP).

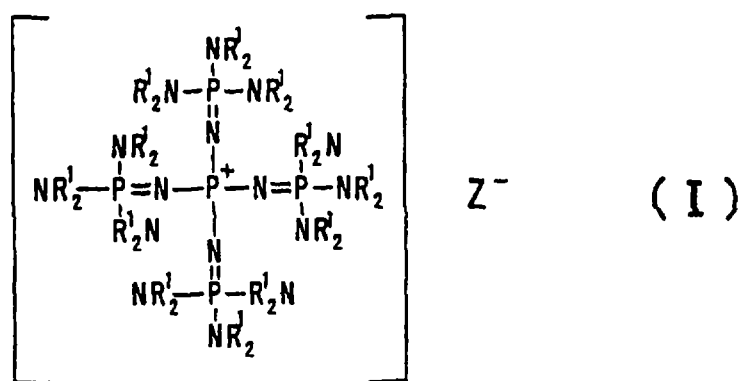
添付公開書類:
— 国際調査報告書

2 文字コード及び他の略語については、定期発行される各 PCT ガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

(81) 指定国 (国内): CN, JP, KR, SG, US.

(57) 要約:

エポキシ樹脂 (A)、硬化剤 (B) および硬化促進剤 (C) を含んでなり、硬化剤 (B) が、2 官能以上のフェノール化合物またはそのエステル化物もしくはそれらの混合物であり、硬化促進剤 (C) が式 (I) で表わされるフォスファゼニウム化合物の塩であるエポキシ樹脂組成物。



(式中、R¹は水素原子、炭素数 1 ~ 10 の直鎖、分岐または環状のアルキル基、あるいは炭素数 6 ~ 10 のアリール基またはアラルキル基を示し、全て同一でもそれぞれ異なっても良い。Z⁻はハロゲンアニオン、ヒドロキシアニオン、アルコキシアニオン、アリールオキシアニオンまたはカルボキシアニオンを示す。)